

NPO法人

ハロードリーム実行委員会

ハロードリームとは？

すべての人が生まれてよかったと思える世界を実現するため「こどもの夢をはぐくむ社会」を目指してハロードリームプロジェクトが誕生しました。

こどもの夢は様々な想像力や希望に溢れています。宇宙飛行士になりたい！世界一周したい！お菓子の家に住みたい！…こどもの夢はキラキラ輝いています。

そんな子ども達の夢を育み、こどもの夢を見守るおとな達も自分の夢を改めて考える。夢をキーワードに子どもと大人、さらには世界が繋がったら、きっと世界中が笑顔で溢れるのではないのでしょうか。

夢や笑顔でいっぱいのある社会を作るため、ハロードリームでは全国でイベントやセミナーを開催しています。

お互いの笑顔を引き出すコミュニケーションを体験する「笑顔のコーチング」を始めさまざまなイベントなど、ぜひあなたも体験を通してたくさんの笑顔を咲かせてください！



「花と笑顔」こども絵画コンクール

「笑顔にしたいあの人へ 花の絵のプレゼント」をテーマに、メッセージを添えた花の絵を募集する「花と笑顔」こども絵画コンクール。第7回の今年も全国から553作品の応募がありました！一生懸命さや優しさ、温かさを感じる素敵な作品ばかりでした！公式ホームページから過去の作品も含めて全ての絵を見ることが出来ます。ぜひ皆さんも見てみてください。どの絵も素敵ですが、全部は紹介することが出来ないため作品の一部を紹介したいと思います！！（本当は全部お見せしたいです！）



羽口樹さん
世界中の空腹な人へ『花より団子』
★こんなお花があったらきっと心もお腹も優しさで満たされますね。



鐘ヶ江真風さん
お母さんへ『えがおのひまわり』
★柔らかな色合いの向日葵。とっても優しい気持ちが伝わります！

「花と笑顔」おとな絵画・写真コンクール

おとなになってから感謝や大好きな気持ちを伝える機会が減ってしまったと感じることはありませんか？今回インターン企画として8月20日～9月8日に「花と笑顔」のおとなコンクールを開催しました！笑顔にしたいあの人へ宛てたメッセージと一緒に花の写真や絵を募集しました。短い期間でしたがたくさんのご応募ありがとうございました。素敵な作品を紹介します！皆さんも大切な人へ花とともに気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか？



古市久美子さん
「ハナカイドウ」



相川直美さん
「静かに佇む」



中西裕子さん
「ひまわりのように」



小巻亜矢さん
「人生楽しんでね。」



←浜本敬さん
「こころの中に咲く蓮花」



井本清江さん→
「ブルメリア」



山下まつ子さん
「アンチエイジング」



秋山裕美
「今まで会った皆さんへ」

インタビューコーナー

代表理事:小巻亜矢さん

Q1小巻さんの笑顔のスイッチは何ですか？

子どもが頑張っって何かをしている様子を見ているときが、一番自分で好きな笑顔です。

Q2愛って何ですか？

信じて待てること。

子どもの成長、誰かとの関係性、自分自身の可能性、社会の変化...いろいろなものに対して心を強く持ち続けて信じて、おおらかにその行方を見守り待てる、瞬間瞬間の心の在り方だと思っています。

Q3今の夢は何ですか？

キャラクターズサミットです。

ひとり一人の思いをそれぞれの既存の、あるいはオリジナルのキャラクターに託してどんな世界になったらいいかを毎年ネット上で集めて、みんなで今の課題を共有しみんなでビジョンを描き、みんなでできることを少しでもやってみる。そんなことができれば本望です！

荒井さんへのインタビュー

ハロードリーム参加へのきっかけは!?初ファシリテーターの感想は!?気になる続きはスマイルスイッチブログへ！

高校生ファシリテーター:荒井大詞さん

Q今の夢は何ですか？

僕には二つの夢があります。

ひとつ、今、自分が得たもの、少ないですがそれを学校のみならずに伝えたいです。少しずつ受け入れられつつあります。批判もありますが。笑
学校祭で、『ほめきゅん♥』というテーマでクラス企画をすることができました！これは本当に大成功で、褒めることで、相手だけでなく自分も幸せになれるということにみんなが気づいた、と言ってくれました。

その際に褒め講座の動画を、友達に協力してもらい、廊下で流すこともできました。これから卒業するまであと半年ですが、できたら笑顔のコーチング、(ヒーローインタビューや、笑顔のスイッチなどのエッセンスだけでも)、できたらいいなと思っています。

もうひとつは、自分を磨き、いつか、夢と希望と愛でみちあふれる社会をつくることです。2025年までに今まで会った全ての方にもう一度会います。

さらに対面した人を笑顔にすることはできると思うので、たくさんの方に出会い、笑顔のおすそ分けをしていきます。

そこから僕は看護に興味があるので、大学卒業後、5年間現場で働き、笑顔の輪を広げ、その後2025年から、今度は看護学を教える側になり、現場で得た生の知識と今まで培ってきたもの、そして難しい専門分野をいかにわかりやすく楽しく伝えるか、を考え、伝えていきたいです。

看護の現場にも笑顔のコーチングを取り込んで見たいですし、逆に、筋肉についてめちゃくちゃ詳しい笑顔のコーチングファシリテーターも面白いかな、と思っています。笑

GOGOお手伝い隊！

1年後の自分へ手紙を書く、夢レター。

昨年夢レターを書いた皆さんの元へ手紙をお届けするためお手伝い隊が参上しました！カラフルに宛名が書かれた封筒があったり、手紙にはたくさんの夢や思いの詰まっているように感じました♪



笑顔のコーチング体験記

8月22日の笑顔のコーチングでもたくさんの笑顔が溢れました。皆さんはどんな時に笑顔になりますか？日常の中にはたくさんの、笑顔になるアイデアやキーワード、ヒントがあると思います。こうした笑顔になるヒントやアイデアを「笑顔のスイッチ」と呼んでいます。今回の笑顔のコーチングではこんな笑顔のスイッチが紹介されました。

- ★スイカを1人で丸ごと食べた！
- ★柔軟剤の香り...♡
- ★東京でハクビシンを見た！？

皆さんの笑顔のスイッチは何でしょうか？

友達や家族に笑顔のスイッチを聞いてみると面白い発見や新たな視点が見えてくるかもしれません！



午後のファシリテーター養成講座では6名のファシリテーターが誕生！

笑顔のコーチングとは？

毎日の暮らしの中で笑顔を増やすためにはどうしたらいいだろう？という思いからコーチングのスキルを活かして、お互いの笑顔を引き出すという「笑顔のコーチング」講座が誕生しました！

始まりから終りまで笑えばなしであっという間に時間が過ぎてしまう講座です。子どもから大人までどなたでも楽しく参加出来ます！

インタビューコーナー

笑顔のコーチングで講師を務めた実行委員長の石田智子さんと参加していた実行委員の小室早紀子さんにインタビューでお話を聞かせていただきました！

Q.今日の笑顔のコーチングの感想は？

石田さん・小室さん「楽しかったです。」
この一言に尽きるのですね...！

Q.ハロードリームに関わるきっかけは？

石田さん「もともと笑顔と夢というキーワードを大切にしている、ハロードリームを見つけたとき「何だ！！」となりました。とあるセミナーでお隣の方からキティちゃんの名刺をもらい調べたらハロードリームに繋がりました。」

小室さん「TVの本間先生の英会話番組で滑らかで流暢に話されるのを見てお会いしてみたいと思いました。後日偶然「花と笑顔」こども絵画コンクールの絵を調べていて、「あ！あのTVの！！」と繋がり、そこでハロードリーム感謝祭にいきなり参加しました。」

Q.夢は何ですか？

石田さん「福島でコーチングと養成講座をしたいです。
福島ファシリテーターが少ないので。」

小室さん「母が自分が世界一幸せって思える場、ママ友も家族もそんな瞬間が世界中に起こったらいいな。」
素敵な夢を教えてくださいありがとうございます！！

ハロードリーム実行委員会

9月19日に月に1度の会議が行われました。私も会議にお邪魔させていただきました。実行委員の皆さんが新しいことを企画する姿はとてもワクワクして素敵でした！



会議では11月の夢の日に向けて話し合われました。11月は夢で溢れる月になりそうです！また、ハロードリームのHPが新しくなるという情報も入手しました。来年には新HPが見られるかも！？乞うご期待です！

はじっこ編集後記

新聞を読んだあなたが笑顔になってくれたら嬉しいです♪
楽しく新たな発見が沢山のインターンでした！ハロードリームの活動で日本中世界中に笑顔と平和が広がっていきますように！



2015年度インターンシップ生
秋山裕美(立教大学3年次)